

1984年国際人口会議

標記の会議 (International Conference on Population, 1984) が、1984年8月6日 (月) ~14日 (火) にかけて、メキシコシティで開催された。

この種の会議は過去、1954年にローマ、1965年にベオグラード、1974年にブカレストでそれぞれ開催されており、今回は数えて第4回目に当たるが、前3回は「世界人口会議」(World Population Conference) と称していた。本1984年はローマからちょうど30年目、そして発展途上国での開催は初めてであり、それぞれ主権をもった国々の会議であることから、その名称も「国際人口会議」に改められた。また、ローマおよびベオグラードの2回の会議が学者・専門家を中心とした学会的色彩の強い会議であったのと異なり、前回のブカレストと今回は、世界各国の政府代表による会議であり、政府間ベースのいわば人口政策会議である。

前回のブカレスト会議が、人類の歴史上初めての爆発的人口増加の危機の認識と行動開始への画期的な会議であったと言われているが、今回のメキシコ会議の主な目的の一つは、ブカレストで採択された「世界人口行動計画」(World Population Plan of Action) の評価をすることであった。各国代表がこの行動計画に沿った人口政策を実施した経過を報告し、多くの国においてその成果がかなり挙がっているということであるが、このことは、ブカレスト会議とその行動計画の採択が、世界の人口問題の解決にとっていかに重要な意味を持っているかを、改めて認識させるものであったと言えよう。

今回の国際人口会議には、世界の149か国の政府代表団、13の国際機関、153の民間組織、それに多数の報道関係者など、総数約3,000人に上る参加者があったと言われる。わが国からは、湯川宏厚生政務次官を首席代表とする総勢20名を超える代表団がこれに参加したが、本研究所の岡崎陽一所長ならびに河野稔果人口政策部長が代表代理としてこれに加わり、会議の審議・進行や勧告・宣言文作成のために尽力した。

なお、会議は本会議 (Plenary Meeting) と General Committee (メキシコ宣言の審議等)、Credentials Committee (代表資格の審議) および全体委員会である Main Committee (勧告案の審議) で構成され審議が行われたが、当初の予定より1日延びて、8月14日 (火) 夜の本会議で「世界人口行動計画を継続実施するための勧告」(Recommendations for the Further Implementation of the World Population Plan of Action) と「人口と開発に関するメキシコ市宣言」(Mexico City Declaration on Population and Development) を採択して閉幕した。

今回の国際人口会議については、本誌「資料」欄の岡崎陽一・河野稔果稿、「国際人口会議出席報告」に詳しく報告されているのでそれを参照されたい。

(山口喜一記)

「メキシコ人口活動促進プロジェクト」実施協議調査団への参加

国際協力事業団 (JICA) は、昨年11月の上記プロジェクト策定協議を受けて (『人口問題研究』第170号参照)、1984年7月1日から12日まで同プロジェクト実施協議調査団 (Implementation Survey Team) を派遣した。調査団は日本大学人口研究所小林和正教授を団長として、宇都宮大学教養部大友篤教授、本研究所阿藤誠人口資質部長、廣嶋清志人口移動部主任研究官、国際協力事業団医療協力特別業務室の田辺耕治室長代理の計5名から成り、メキシコ内務省の人口審議会 (CONAPO) の事務局 (兼研究調査機関) と協議し、協定 (The Record of Discussions between the Japanese Implementation Survey Team and the Authorities Concerned of the Government of the United Mexican States on the Japanese Technical Cooperation on the Project for Promotion of Population Activities in the United Mexican States) に正式調印するとともに、具体的な日程計画 (Tentative Implementation Schedule of the Project) を作成・調印した。技術協力プロジェクトの概要は本誌170号に報告されている通りであ